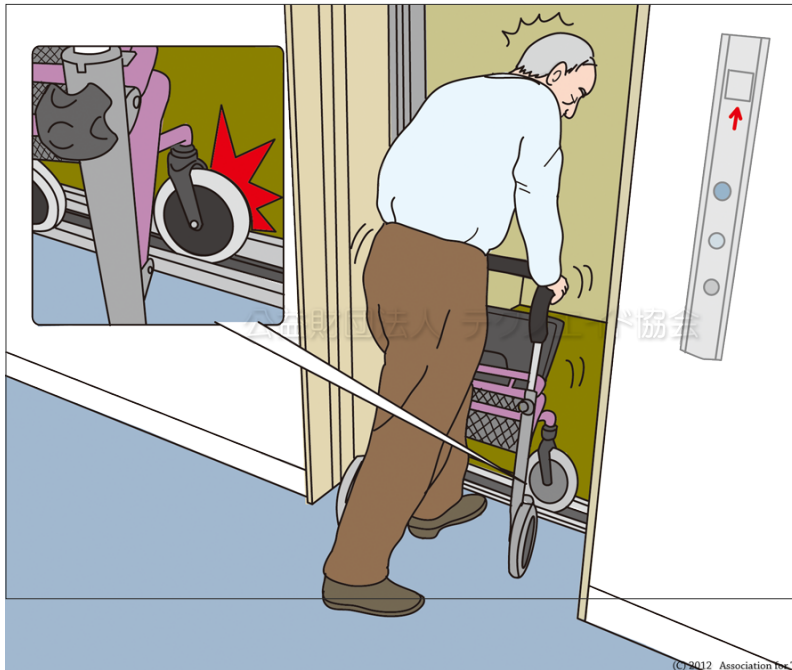


Case : 65

キャストがエレベータの隙間に入り、身動きがとれなくなる

場面の説明

エレベータに進入した際、前輪キャストが引っかかり、何度も前輪キャストを動かすうちに、溝にはまった



利用シーン

移動
外出

主な利用場所

エレベーター

介護保険の種目

歩行器

分類コード (CCTA95) 120606 (歩行車)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

キャストに限らず、杖や歩行器でも起こりうる事例です。街で歩行車を利用する際には、段差や溝など様々な障害に注意して、持ち上げるなどの操作をする必要があります。安全に使用するには、そのような障害に注意を払い、的確な判断をしながら進行することが必要です。

参考要因

- 人：隙間がよく見えていなかった
- 人：提供者からの注意喚起が欠けていた
- モノ：ちょうど溝にはまり込みやすいキャストだった